

平成 25 年 2 月 26 日
国際石油開発帝石株式会社
経営企画ユニット
調査・CSR グループ
(電話 03-5572-0231)

【CSR トピックス】

CSR 社内セミナー実施の報告 (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、グループの役員および従業員を対象とした CSR 社内セミナーを実施しましたのでお知らせします。

本セミナーは、昨年 11 月から本年 1 月までの間、計 7 回開催し、延べ 310 人が参加しました。11 月には CSR に関する基礎的な理解を目的に「基礎理解編」を、12 月には石油ガス開発企業が留意すべき重要課題である人権問題をテーマとした「実践編」を、1 月には当社が定めた 5 つの CSR 重点テーマを軸とする PDCA サイクル (Plan-Do-Check-Act : 計画を実行し、評価して改善すること) の構築を目指した「PDCA の構築ワークショップ」を、それぞれ実施しました。

CSR 社内セミナー実施概要

実施時期	テーマ	実施場所・回数	参加人数
2012 年 11 月	基礎理解編 CSR の基礎理解	本社 2 回 国内事業本部 (新潟市) 1 回	151 人
12 月	実践編 「企業と人権」	本社 2 回 国内事業本部 (新潟市) 1 回	126 人
2013 年 1 月	ワークショップ 「CSR の PDCA 構築」	本社 1 回	33 人

※実践編「企業と人権」では、資源・環境ジャーナリストの谷口正次氏より「採取産業における人権問題」と題してご講演を頂きました。

セミナーの様子



当社グループは、こうした取り組みを通じ、グループの役員および従業員ひとりひとりの CSR に対する意識を高め、INPEX 中長期ビジョンにおける基盤整備の一つであるグローバル企業としての責任ある経営を持続的に強化して参ります。

以上

「補足・関連情報」

■当社の CSR 重点テーマ

テーマ	考え方
法令および社会規範の遵守	事業活動を行う上で、法令、人権を含む各種の国際規範、操業地域の社会規範を守ること。
操業における安全管理と環境保全	日常的な操業における環境負荷の低減、環境リスクへの取り組みの実施・管理、生物多様性保全、ならびに事業活動を行う上での安全を確保するための取り組み。
地域との信頼醸成と貢献（教育を含む）	事業進出国・地域において、政府、地域住民、NGO 等とのコミュニケーションに努め、先方のニーズをくみ取った上で、事業とのかかわりからアプローチし必要な取り組みを実施する。これには、地域住民に対する教育の付与なども含まれる。
気候変動問題への対応	再生可能エネルギー、化石燃料に関連する技術(CCS、メタン生成等)の研究・開発・実用化に関する一連の取り組みや森林保全・植林などの CO2 オフセットプログラムの取り組み。また石油から天然ガスへのシフトもこれに含まれる。
グローバル企業としての人材育成と活用	文化、国籍、信条、人種、性別、年齢等による差別をすることなく、有能な従業員を採用し、適材適所に配置・処遇すること。

当社の CSR 重点テーマの詳細については、当社サステナビリティレポート 2012、P11 もご参照ください。<http://www.inpex.co.jp/csr/pdf/sustainability2012.pdf>